

ファイルベースの構成

MBox Viewer は、**Windows** レジストリ ベースおよびファイル ベースの構成をサポートします。

デフォルトでは、構成データの保存に **Windows** レジストリが使用されます。

起動時に、**MBox Viewer** は **MBoxViewer.config** ファイルが存在し、書き込み可能であるかどうかを確認します。

1. **MBox Viewer** ソフトウェアのインストールフォルダの下の **Config** サブフォルダまたは
 2. **Windows** システムによって作成されたユーザー固有のフォルダの下の **UMBoxViewer\Config** サブフォルダ内
- 例: **C:\Users\UserName\AppData\Local\UMBoxViewer\Config**

設定ファイルの形式は「**.reg**」レジストリファイルの形式に似ています。

[UMBoxViewer\最後の選択]

「パラメータ」=「値」

各行の先頭および「=」文字の周囲には空白文字は使用できません。

すべてのパラメータ値は文字列としてエンコードされ、必要に応じて **MBox Viewer** によって数値またはその他のデータ型に変換されます。

MBoxViewer.config ファイルは **UTF16LE BOM** ファイルとしてエンコードされている必要があります

MBoxViewer.config.sample ファイルは、ソフトウェア パッケージの **Config** フォルダーに含まれています。

MBox Viewer でファイルベースの設定を使用できるようにするには、

ユーザーはこのファイルの名前を **MBoxViewer.config** ファイルに変更するか、サンプルファイルをコピーする必要があります。

C:\Users\UserName\AppData\Local\UMBoxViewer\Config フォルダーに移動して名前を変更します。